SpiderPlus & Co.

2025年11月4日 スパイダープラス株式会社 代表取締役社長 伊藤謙自 (東証グロース:4192)

デジタル帳票サービス「S+Report」の大型アップデートを実施

スパイダープラス株式会社は、施工管理サービス「SPIDER+」と連携するデジタル帳票サービス「S+Report」の大型アップデートを2025年11月より提供いたします。

今回のアップデートにより、「SPIDER+」とのシームレスなデータ連携を実現したほか、パフォーマンス改善によってiPadでの現場操作がよりスムーズになりました。また、従来S+Report利用時に必要だった帳票フォーマットの準備・設定作業といった「事前準備」を大幅に省力化しました。



1. S+Reportとは

「S+Report」は、従来、紙やExcel(表計算ソフト)で行われてきた検査や報告などの帳票への記録業務を、iPadやPC上で完結できるようにするデジタル帳票サービスです。

使い慣れた帳票レイアウトをそのままデジタル上で再現し、現場での入力作業から帳票出力 までを一元管理することで、効率的な帳票業務を可能にします。

2023年11月に提供開始以降、建設会社での活用を元に全面的に機能を改良し、このたびの大型アップデートに至りました。

2. 主なアップデート内容

(1)「SPIDER+」とのシームレスな連携を実現

「SPIDER+」の図面情報を即時に「S+Report」に反映。「SPIDER+」と「S+Report」のラ

イセンスも共通化され、特定のプランをご契約中のお客様はご利用可能になりました。

(2) iPadでのパフォーマンスを大幅に向上し「現場完結」を加速

現場で帳票作成から入力、共有、出力までが完結。機器連携による測定値の自動記録と合わせ、検査完了と同時に報告書が完成します。

(3) 任意の帳票フォーマットの自動反映で「事前準備」を大幅に省力化

各社・各工事で異なる既存の帳票レイアウトをそのままS+Reportへ自動反映が可能に。面倒な事前準備を大幅に削減します。

詳しい内容はこちらのページでご確認ください

https://spider-plus.com/s-report

3. 展望

この度の大型アップデートは、中期プロダクトロードマップ「SPIDER+ Workspace」に基づき、現場業務のデジタル化とデータ連携を強化するものです。

「S+Report」は従来の紙帳票を単純に置き換えるだけでなく、蓄積した帳票データを現場・組織横断で活用する「基盤」になることを目指します。また、「S+Report」と「SPIDER+」の情報連携を一層加速させることで、帳票起点の検査や現場オペレーションの最適化を実現します。

本機能はすでに顧客現場で導入が進んでおり、現場からの具体的なフィードバックを迅速に プロダクトへ反映する体制を敷いています。実運用に根差した改善サイクルによる、さらなる 機能強化に向けて開発が進んでおります。

当社は今後も、顧客現場での確かな効果創出を起点に、プロダクトの進化と導入拡大を加速させ、建設現場のDXを着実に前進させていきます。

【本件に関するお問合せ】

スパイダープラス株式会社 財務IR部

メール問い合わせ先:ir@spiderplus.co.jp 電話問い合わせ先:03-6709-2834

以上